

2022. 5. 22

文責：馬場

第24回春のあいさつ運動報告

実施場所：西武線田無駅北口周辺

日 時：令和4年5月22日午前11時から12時

集 合：北口東側駐車場 午前10時30分

参 加：米田理事長、山田副会長、鮎澤壮年部長、小高支部壮年部長

事務局：西矢、宮崎、志渡、関口、工藤、熊澤、馬場

配布物：あいさつチラシ入りティッシュペーパー（10枚入り）1100個

準備物品：西東京明るい社会をつくる会統一ブルゾン11着

ティッシュペーパー2000個、白手袋持参（予備5枚）、消毒液スプレー、ティッシュを入れる紙袋10袋、追加紙袋10袋（理事長より寄贈）、のぼり旗1本、私物入れ用段ボール

※宮崎会計が車で準備物品を運ぶとともに私物は車にしまって施錠した。

実施内容：2人ずつ5組で駅周辺1F（2F通路は店舗の一部の扱い）に展開し、通行人にあいさつと共にティッシュを配布。赤十字による献血運動と重なったため、中心を避けて、より広範囲に広がった。団体名の入ったお揃いの黄色いブルゾン、白手袋（消毒液で消毒）、理事長寄贈の熊の絵の入った可愛い紙袋にティッシュを入れ、通行人にも好印象だった。

受けとった方からは、「素晴らしい取り組みですね。私もあいさつは重要だと思います。」といったお褒めの言葉をいただいた。最後に記念撮影を行った。

コロナ対応：マスク、白手袋着用。白手袋の上から消毒液で殺菌。

成果：理事長の提案で、チラシを両面印刷して情報量を増やし、団体の紹介もできたこと。

事務局員は仕事の都合や遠隔地のために参加できない方を除き7名参加できたこと。壮年部から有志として鮎澤壮年部長と小高支部壮年部長の2名の参加があったこと。事前に理事・役員に実施内容を周知して参加の可否を伺い、米田理事長、山田副会長の参加をいただいたこと。

献血と重なったが、宮崎会計が献血協議会理事を務めており、お互い譲り合えたこと。

反省点：同日、献血があることを想定していなかったこと。

準備物品等の情報共有が不十分で、理事長にお気遣いいただいていたこと。

準備段階で、適切な役割分担ができず、宮崎会計に負担を掛けてしまったこと。